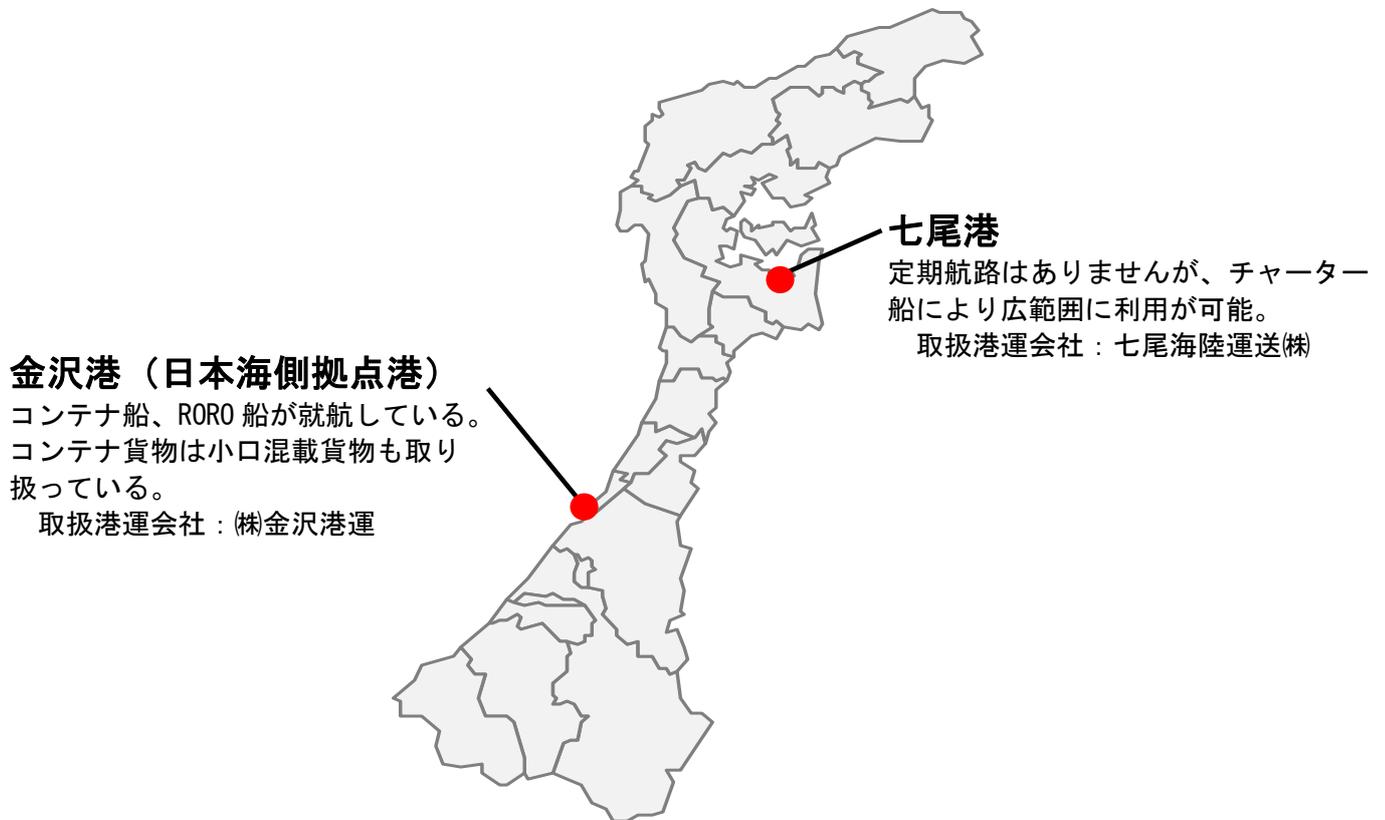
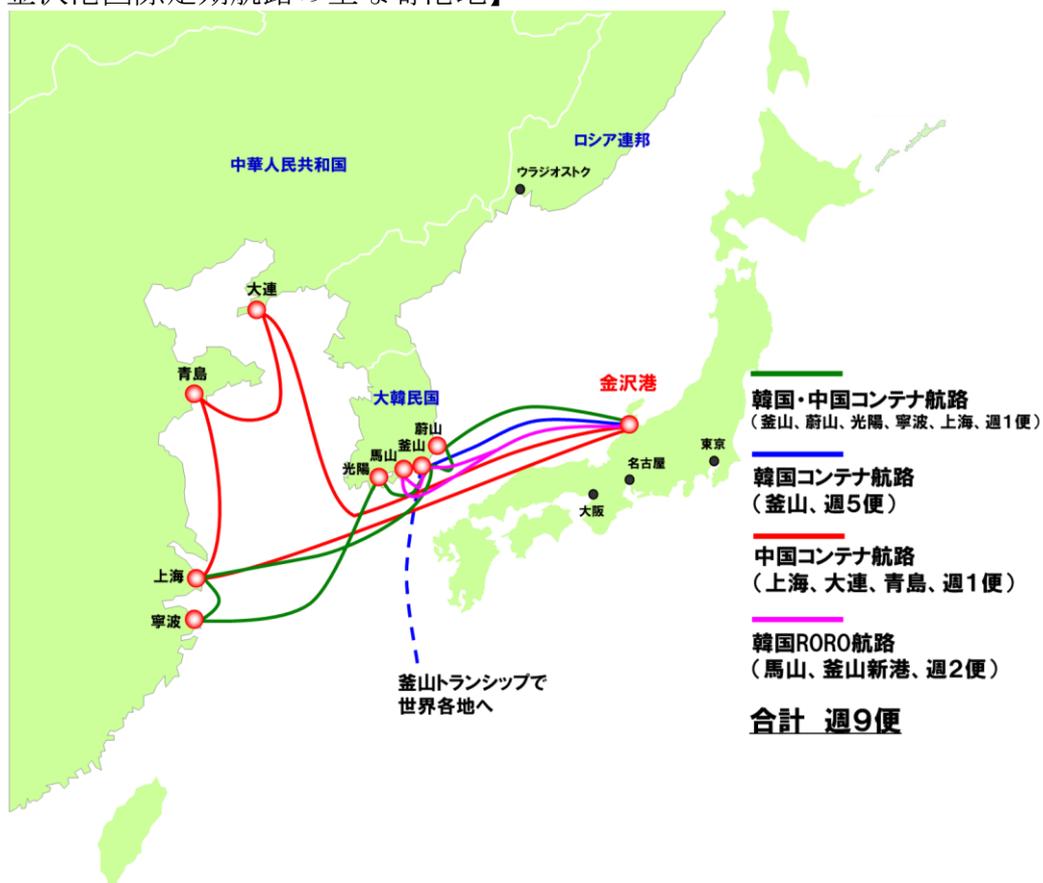


## 4. 海路

石川県には、「金沢港」と「七尾港」があります。金沢港は、コンテナ取扱量が近年増加傾向にあり、重要港湾の中でトップクラス(重量ベース)の取扱量です。



【図】 金沢港国際定期航路の主な寄港地



○金沢港の国際定期航路就航状況(令和6年4月現在)

航路名	コンテナ航路			
	韓国航路			
運航船会社 (所在国)	高麗海運(株)・南星海運(株) (韓国:ソウル市)	高麗海運(株) (韓国:ソウル市)	興亜ライン(株)・長錦商船(株) (韓国:ソウル市)	
航路及び寄港地	釜山 (金) ↓ 博多 (土) ↓ 金沢 (月) ↓ 室蘭 (金) ↓ 苫小牧 (土) ↓ 石狩 (月) ↓ 秋田 (火) ↓ 釜山新港 (木-金) ↓ (釜山) (金)	釜山 (水・木) ↓ 境港 (金) ↓ 金沢 (土) ↓ 敦賀 (日) ↓ 舞鶴 (月) ↓ 伊万里 (火) ↓ (釜山) (水)	釜山 (土) ↓ 釜山新港 (日) ↓ 金沢 (月) ↓ 新潟 (火) ↓ 舞鶴 (水) ↓ 境港 (木) ↓ (釜山) (土)	釜山 (日) ↓ 釜山新港 (月) ↓ 敦賀 (水) ↓ 伏木富山 (木) ↓ 金沢 (金) ↓ 浜田 (土) ↓ (釜山) (日)
寄港頻度	1便/週(月)	1便/週(土)	1便/週(月)	1便/週(金)
輸出入日数	輸出 輸入 釜山 11日 3日 釜山新港 10日 4日	輸出 輸入 釜山 4日 2日	輸出 輸入 釜山 5日 2日 釜山新港 7日 1日	輸出 輸入 釜山 2日 5日 釜山新港 3日 4日
船名及び船型	SUNNY VIOLET 9,940GT・1,000TEU STAR VOYAGER 9,955GT・1,000TEU	SUNNY LINDEN 3,996GT・342TEU	PACIFIC MONACO 8,685GT・724TEU	PACIFIC NINGBO 7,545GT・698TEU

航路名	コンテナ航路			RORO航路
	韓国航路	韓国・中国航路	中国航路	韓国航路
運航船会社 (所在国)	Xプレスフィーダーズ (シンガポール)	高麗海運(株)・汎洲海運(株) (韓国:ソウル市)	神原汽船(株) (日本:広島県)	(株)サンスターライン (日本:大阪府)
航路及び寄港地	釜山新港 (木-金) ↓ 新潟 (日) ↓ 伏木富山 (月) ↓ 秋田 (火) ↓ 金沢 (水) ↓ (釜山新港) (木)	釜山 (土) ↓ 新潟 (火) ↓ 伏木富山 (水) ↓ 金沢 (木) ↓ 蔚山 (土) ↓ 釜山 (土-日) ↓ 光陽 (日-月) ↓ 寧波 (火-水) ↓ 上海 (水-木) ↓ (釜山) (土)	上海 (月) ↓ 金沢 (木) ↓ 新潟 (金) ↓ 大連 (火) ↓ 青島 (水) ↓ 上海 (金) ↓ 富山 (月) ↓ 新潟 (火) ↓ 小樽 (木) ↓ (上海) (月)	釜山新港 (日) ↓ 敦賀 (月) ↓ 金沢 (火) ↓ 馬山 (水) ↓ 釜山新港 (水) ↓ 敦賀 (木) ↓ 金沢 (金) ↓ 馬山 (土) ↓ (釜山新港) (日)
寄港頻度	1便/週(水)	1便/週(木)	1便/週(木)	2便/週(火、金)
輸出入日数	輸出 輸入 釜山新港 1日 5日	輸出 輸入 釜山 2日 4日 蔚山 2日 12日 光陽 3日 10日 寧波 5日 8日 上海 6日 7日	輸出 輸入 上海 8日 3日 大連 5日 - 青島 6日 -	輸出 輸入 釜山新港 1~2日 2日 馬山 1日 2~3日
船名及び船型	TAN CANG GLORY 6,474GT・707TEU	PANCON SUNSHINE 9,923GT・1,003TEU SANNY CANNA 9,870GT・1,040TEU	HARMONIZED EARTH 9,972GT・1,091TEU SUSTAINABLE EARTH 9,972GT・1,091TEU PROACTIVE EARTH 9,972GT・1,091TEU	SANSTAR DREAM 11,820GT・258TEU

## ○港湾活用に関する助成制度

### ① 金沢港物流ルート転換支援事業費補助金

金沢港を利用した新たな物流ルートを検討中の荷主に対し、トライアル輸送費用等を助成

助成対象：金沢港を組み込んだ新たな物流ルートのトライアル輸送を行う荷主

助成範囲：物流ルート構築のためのトライアル輸送にかかる経費の一部

上限額：1企業あたり、年間最大100万円まで

### ② 金沢港利用拡大支援事業費補助金

金沢港に寄港する国際コンテナ定期航路を利用する荷主に対し、貨物量に応じて補助金を交付

助成対象：金沢港を3カ年度連続で利用し、当該3カ年度の平均貨物量（基準貨物量）より

I 輸出入合計で50TEU以上増加した荷主

II 東南アジア等との輸出入合計で20TEU以上増加した荷主

※IとIIのそれぞれに基準貨物量を設定。IとIIは同一貨物で重複申請が可能。

※利用期間が3カ年度に満たない場合は、前年度の貨物量を基準貨物量とする。

助成金額：基準貨物量より増加した1TEUあたり2,000円

上限額：1企業あたり、年間最大200万円まで

### ③ 金沢港物流ルート転換支援事業費補助金

金沢港を利用した新たな物流ルートを検討中であり、釜山港の倉庫を組み合わせた物流ルートを検討中の荷主に対し、トライアル輸送費用等を助成

助成対象：金沢港を組み込んだ釜山港の倉庫を活用する新たな物流ルートのトライアル輸送を行う荷主

助成範囲：物流ルート構築のための倉庫保管費用を含むトライアル輸送にかかる経費の一部

上限額：1企業あたり、年間最大200万円まで

<問合せ先>：(一社) 金沢港振興協会

〒920-0332 金沢市無量寺町リ65 金沢港クルーズターミナル3階

TEL 076-254-0711 FAX 076-254-0701

石川県商工労働部産業立地課港湾活用推進室

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1516 FAX 076-225-1518